

# 土地の新しい有効活用法をご提案します レンタル収納スペースの バイオニア「ライゼボックス」

ライゼ

ライゼ(千代田区神田司町、川端広和社長、03・5298・4114)は、平成3年にレンタル収納スペース「ライゼボックス」1号店を大阪市住之江区にオープンして以来、関東・関西地区で全国No.1の拠点数500店舗を展開している。

「土地の有効活用とえば、マンション・テナントビル・駐車場」という従来の発想から、レンタル収納スペースという常識を覆すご提案を続けています。これは初期投資、利回り、ランニングコスト、管理費、稼働率、耐震対策、設備など、さまざまな角度から検証した結果、オーナー様の負担は最小限に、最大限のコストパフォーマンスを発揮する新しい可能性を秘めた土地活用のご提案と言える。所有している土地が変形・狭小・駅から遠い、月極駐車場の稼働が低い、マンション・オフィスビルは初期投資が大きく返済期間も長くて不安、有効活用をしたいが面倒な居住権を発生させたくない、相続対策の



単なる収納スペースを超えた、メゾネットタイプの「ライゼホビー」外観(鶴ヶ島)

ために土地の評価を下げたい、老後や家族のために安定収入を準備したいなど、オーナー様のさまざまなお悩みにお応えできるのが、レンタル収納スペース「ライゼボックス」の強みである。

「ライゼボックス」の他にも、1階部分がシャッターガレージ、2階部分がフリースペースになっている「ライゼホビー」も展開している。収納・ガレージ・フリースペース機能が一体となったメゾネットタイプの新しいスタイルをご提案する。



清潔感のある使いやすい収納エリアが好評

現在、お持ちの土地や空きビルを有効活用したいとお考えのオーナー様は、ぜひともお問い合わせください。